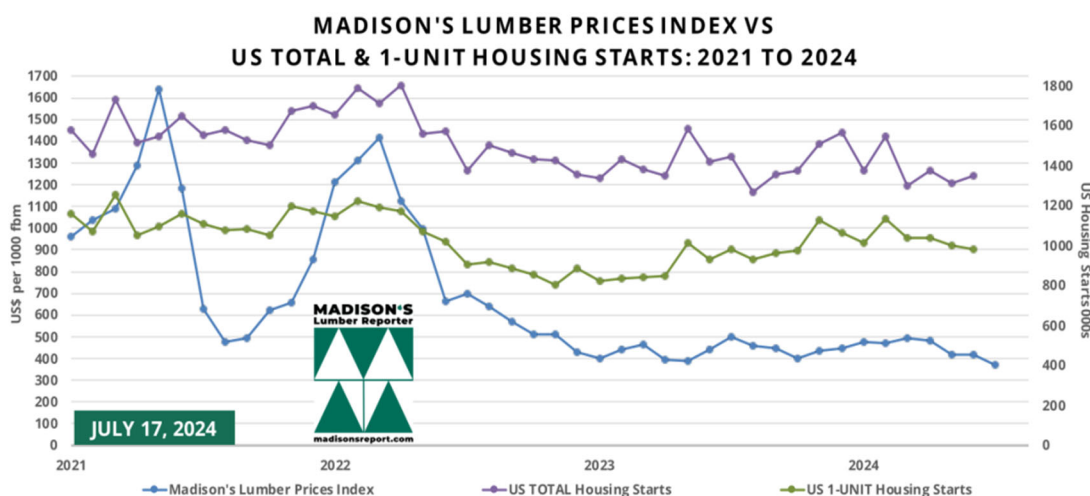


米国木材市場情報レポート

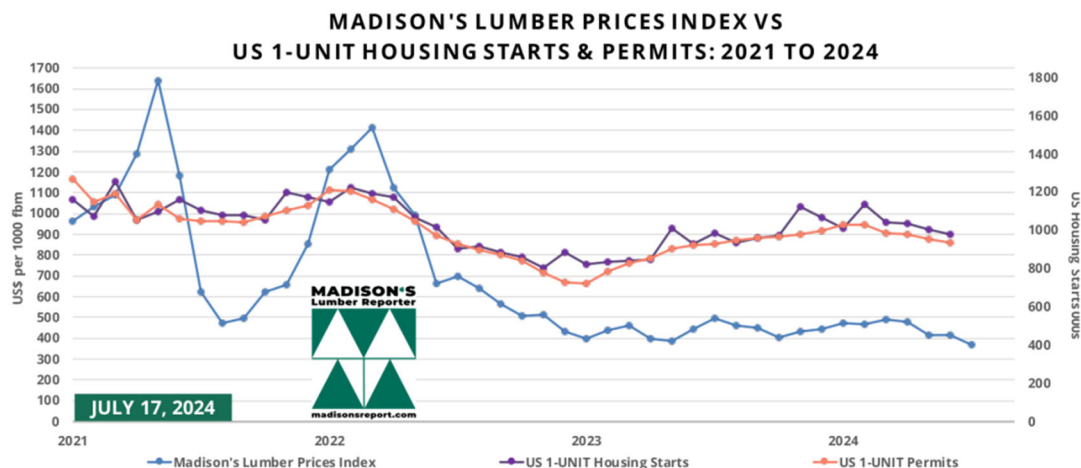
米国住宅市場と製材価格

2024年6月の米国における住宅着工総数は136万戸で、5月の131万戸から3%増加したが、2023年6月の142万戸よりは4%以上減少した。住宅建設の先行指標として、建築許可件数は5月の140万件から前月比3%増の145万件となったが、2023年6月の150万件と比較すると3%減少した。建設許可は下りたものの未着工の住宅数は1.8%増の277,000戸となった。一戸建ての未着工物件は0.7%増の14万戸となった。住宅の大半を占める一戸建ての着工数は5月と比較して6月は2%減少した。季節調整後の数は98万戸で、5月の100万戸から減少した。しかし、2023年6月の93万戸と比較すると、6月の着工は5.4%増となる。一戸建ての建築許可件数は、5月の956,000件から934,000件へと、2%以上減少した。



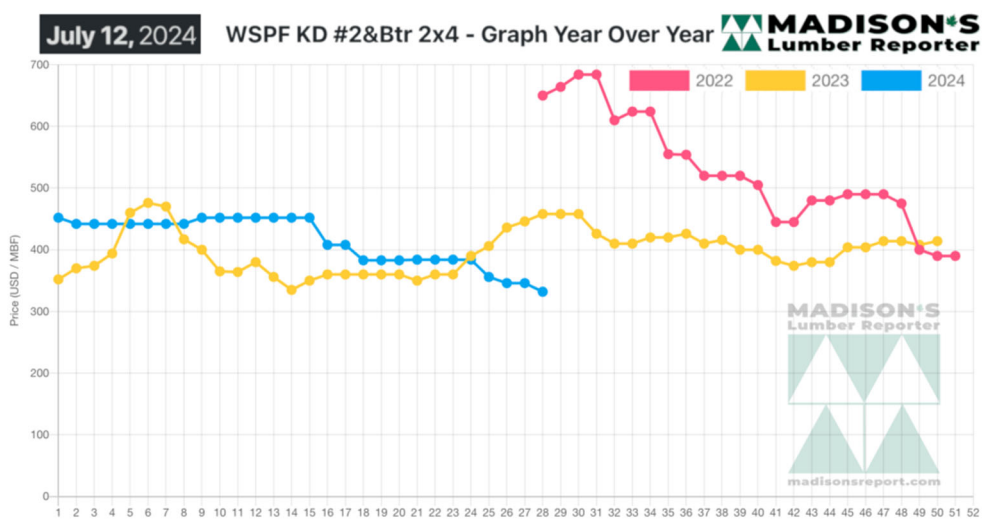
青—製材価格、紫—総着工数、緑—一戸建て着工数

注目すべきは、今年に入ってから、新築住宅の戸数は2023年と比較して実際に増加していることである。2024年上半期には、一戸建ての着工は16%増の521,800戸(季節調整前)となり、前年同期の449,400戸より多い。同じく、今年1月から6月までの一戸建て建築許可件数は、前年同期の453,800件から13%増の511,500件に達した。



青-- 製材価格、紫-- 総着工数、オレンジ-- 一戸建建築許可件数。

6月には、一戸建て竣工率は5月から2%近く上昇し、104万戸に達した。住宅全体の竣工率は10%増の171万戸となり、2007年1月以来の高水準となった。建設中の住宅数は1.5%減の156万戸となり、2022年1月以来の最低水準となった。建設中の一戸建ての在庫は1.3%減の66.8万戸となった。



木材価格に関しては、基準となる針葉樹製材の価格—西部SPF 2X4(2級、人工乾燥)は、2024年7月12日までの週に332米ドル/1000ボードフィートであった。この価格は1ヶ月前の346米ドルから4%減少し、14米ドルの減少となった。

2024年7月12日までの1週間を前年同期と比較すると、西部 SPF 2X4(2級、人工乾燥)は90米ドル値下がりし、21%の下落となった。2年前の630米ドルと比較すると、284米ドル即ち45%の下落ということになる。